

東日本大震災の教訓をもとに、通信サービスへの被害を最小化(減災)するための対策と早期復旧・被災者等支援のための備えをNTTトータルで強化しております。

項目		NTTグループとしての取組み例
被害最小化(減災)	大規模停電対策	<ul style="list-style-type: none"> ・通信ビルの停電耐力強化 ・通信ビルのバッテリーの増強 ・基地局の無停電化、基地局のバッテリー24時間化 ・非常用発電機の燃料確保対策(本訓練の位置付け)
	水防対策	<ul style="list-style-type: none"> ・通信ビル水防対策、とう道浸水対策の強化 ・通信施設の高台移設
	中継伝送路の信頼性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・多ルート化、ルート迂回推進
	重要機能の地域分散	<ul style="list-style-type: none"> ・重要通信装置の分散
	災害対策基地局の拡充	<ul style="list-style-type: none"> ・大ゾーン基地局の拡大とLTE化、中ゾーン基地局の全国展開
被災者支援の充実 ・早期復旧	災害対策機器の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・ポータブル衛星通信装置等の増配備 ・非常用可搬形加入者線収容装置等の増配備 ・衛星エントランス基地局、非常用マイクロエントランス設備の増配備
	被災者への通信手段の提供、安否確認サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ・Wi-Fi環境の提供拡充 ・災害用伝言サービスの充実 ・緊急速報「エリアメール」の更なる拡充 ・貸し出し用衛星携帯電話の拡充